

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和63年2月3日

第45報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群本体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	100		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	360	◎	
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas erosa</i>	120		○
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	220	○	◎
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	20	2.4	2.5
(珪) 珪藻綱	480	57.1	21.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	340	40.5	76.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	840	総体積	7.56E+05
種類数	6	(μm^3)	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし *印の種は群本体数(群本/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

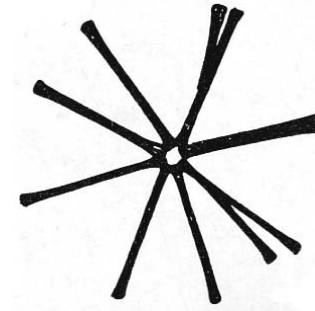
画像計測で推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Asterionella formosa</i>	360

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	220

植物プランクトン第1優占種



Asterionella formosa
(ホシガタケイソウ)
珪藻綱

4~32個の細胞が端で接着し、ホシガタの群体を作る。細胞の殻面を見ると(通常は殻環面が見えている)両端が丸くなった長い棒形をしている。琵琶湖では以前から多く見られる種類である。

植物プランクトン第2優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。